



心ゆたかに

三芳町立藤久保中学校 学校だより 第5号
学校教育目標 「自ら考え進んで行動する生徒」
令和3年7月20日(火)発行 文責 田川 一義

修学旅行が実現!

7月7日(水)8日(木)9日(金)、3年生が修学旅行に行っていました。

この日を迎えるまでもとても長い道のりでした。当初は2年生の2月に予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3年生の4月に延期、そして6月に再延期、さらに再々延期の7月ようやく実施することができました。3年生の保護者の皆様には、修学旅行の実施にあたり、心配は尽きなかったことと思いますが、多大なるご理解をいただき、お子さんを送り出していただいたことに深く感謝申し上げます。おかげ様で、大きな事故やけが等もなく、無事に帰ってくることができました。また9日(金)に帰校し、(土)(日)明けの12日(月)の3年生の様子を心配していましたが、大きく体調を崩す生徒もいなく、本当によかったと思います。ありがとうございました。

奈良・京都の天候はとても不安定で、雨が降ったり止んだり、また大変蒸し暑い3日間でした。1日目は奈良の大仏様の大きさに圧倒され、その後10円硬貨に描かれている平等院鳳凰堂に向かい、傘を差しながら集合写真撮影を行いました。

2日目で印象的だったのは、各班がタクシー見学を終えて旅館に帰ってきた時です。多くの生徒たちが充実した表情で宿に戻って来ました。その日はタクシーの運転手さんの説明を聞きながら、自分たちで計画したコースを巡る一日でした。自分たちで計画したコースを回り、仏閣や寺院、また京都ならではの風情を満喫できた達成感から来る表情だったのだと思います。

3日目は清水寺に向かいました。清水の舞台から京都市内を一望しました。また、清水坂での買い物も時間的に余裕があり、最終日にゆっくりと散策することができたと思います。

3年生は、修学旅行という大きな行事を通じ、実行委員を中心とした係会議や班長会議などから、自分の役割を自覚し、責任を持つことや時間やルールを守ることの大切さ等、多くのことを学びました。また、校外にでることで、あいさつをしっかりと行う、スリッパをそろえる等の公共でのマナーも学習することができました。3年生はこの修学旅行で大きく成長したと思います。

今まで何度か修学旅行に引率しましたが、その中でも今年のコロナ禍での修学旅行は、私にとって、とても印象に残る修学旅行の一つとなりました。

なお、修学旅行の写真を学校HPに掲載しました。



学校は、色々な人に支えられています!

「藤久保中学校後援会」

「学校後援会(会長:藤久保三区 区長、西内一夫様)」で地域を対象としたアルミ缶回収を行っていただいています。

下の写真は、集まったアルミ缶を専門業者のトラックに引き取っていただいている様子です。今までも、この費用で、学校用の自転車や拡声器、体育館のピアノの椅子、ホワイトボードや塩化カルシウム(凍結防止剤)等、多くの品々を購入させていただいています。

回収は、不定期ではありますが、引き続き地域の方々のご協力をよろしくお願いいたします。同じくPTA活動の一環としてアルミ缶回収を予定しています。回収方法については、改めてご連絡いたしますので、その際にはご協力をよろしくお願いいたします。



藤久保中学校の東門前

6/30(水)にPTA環境委員さんと会員担当の方々と、校内の花の植え替え作業を行っていただきました。下の写真は、本校の東門前(体育館側)です。

本校は、通学路の関係で、東門を利用することはほとんどありません。しかし東門前の花壇にきれいな花を植えてもらっています。

実は、この花植え作業をしていると、地域の方が通りかかり、「いつもこの花壇を見て癒やされています。」とうれしい一言をいただきました。作業をしていたPTA会員の方たちも「その一言を聞いて、うれしかったです。」と言ってくれました。

来校された際には、ぜひ東門前の花壇をご覧ください。



学校表彰 1学期

藤久保中学校では、毎学期末に学校表彰を実施しています。本校の目指す生徒像の3つ「自らよく考え意欲的に学ぶ生徒」「心豊かで思いやりのある生徒」「健康でたくましく生きる生徒」にふさわしい生徒を各クラス「学び賞」「思いやり賞」「健康賞」として3名を表彰します。【敬称略】

○学び賞

1-1	山中 佑悟
1-2	田代 千聡
1-3	佐藤 廉
2-1	鈴木 雄右助
2-2	嶋村 あおい
3-1	荒川 悠貴
3-2	鮎澤 颯人
3-3	笹木 康士朗

○思いやり賞

1-1	山本 穂乃花
1-2	長町 芽依
1-3	諏訪部 真由
2-1	石山 陽向
2-2	西山 美姫
3-1	市川 明美
3-2	加藤 美雨
3-3	星野 葵

○健康賞

1-1	大山 翔生
1-2	渡邊 悠
1-3	石川 翔太郎
2-1	内村 弥路
2-2	岩原 紘太郎
3-1	阿波 亮佑
3-2	藤田 登斗
3-3	真塩 碧

～学校総合体育大会水泳競技県大会～【敬称略】

2-1	内村 弥路	1500m自由形	第4位
		400m自由形	第5位→全国大会出場(千葉県国際総合水泳場)

～第59回埼玉県硬筆中央展覧会～【敬称略】

2-1	吉田 舞玲	優良賞
2-2	嶋村 あおい	優良賞



有意義な夏休みを!



今日で70日間の1学期を終えることができました。保護者の皆様、地域の皆様のご理解ご協力に感謝申し上げます。学校へ、藤中生へ、温かいご支援をいただき、本当にありがとうございました。さて、今年度から夏休みが短縮され、8/25(水)が2学期の始業式になり、明日から35日間の夏休みに入ります。ご家庭におかれましては、安全面や学習面などにご配慮いただき、健康・安全で有意義な夏休みとなりますようご協力のほどよろしくお願いいたします。特に次の4点について、各学年通信や「令和3年度 夏休みの生活について」にも記載されておりますので、お子さんと共にご確認ください。

①「命」を大切に、安全な日々を!

夏休みは、何かと開放的になり、ついつい気が緩みがちです。注意して欲しい事は、新型コロナウイルス感染症などの感染症や交通事故、熱中症、水難事故、スマートフォン・タブレット・ゲーム機器などのインターネット環境の使い方です。また家庭での帰宅時間や外出の約束事など、安全のための家庭内ルールをもう一度見直して、改めて確認をお願いします。

②規則正しい生活ができるように!

長い夏休み、「規則正しい生活を送る」ことほど難しいことはないと思います。35日間の見通しや計画をしっかりと立て、一日一日のタイムスケジュールを考えることも大切です。①にもあるように、時間を持て余すと、スマホなどを際限なく見てしまいがちです。メリハリのある生活を送るよう、おうちの方のご協力をお願いします。また部活動のある人には、部活動の計画表も配布しますので、用事や体調面を除き、部活動に参加するように心がけましょう。

③学習時間の確保を!

35日間の積み重ねは貴重なものです。学校からも宿題が出ていますが、その宿題を「ノルマ」「やっつけ」ではなく、自分の学力を伸ばし、定着させていくという意識を持ち、また宿題だけではなく、今までの学習の復習を中心に、自主学習に取り組んでください。授業が止まってしまう分、夏休みに入っても継続的な学習がより大切です。朝の涼しいうちに学習に取り組むことをおすすめします。ご家庭のご支援・ご協力をお願いします。

④2学期のスタートが近づく頃に!

夏休みに終わりが見え、2学期のスタートが近づくにつれ、生徒の気持ちが不安定になる傾向にあります。お子さんが普段と違うような様子(例:元気がない、イライラしている、落ち着きがない、腹痛、頭痛、食欲がない、泣き出す等)がありましたら、いつでも学校へ連絡してください。2学期も順調にスタートできますよう、ご家庭での見守りをよろしくお願いいたします。

※紙面の関係で、2学期当初の予定は学校HPの「学校だより第5号」に掲載しますので、ご覧ください。

2学期当初の予定

月	日	曜日	予定
8月	25	水	2学期始業式・学活・避難訓練・除草作業
	26	木	短縮日課 木①②③
	27	金	教育相談週間 給食開始
	28	土	
	29	日	
	30	月	
	31	火	
9月	1	水	
	2	木	
	3	金	3年入間東部学力テスト
	4	土	
	5	日	
	6	月	
	7	火	専門委員会
	8	水	
	9	木	
	10	金	↓
	11	土	
	12	日	
	13	月	
	14	火	学校朝礼
	15	水	新人陸上入間郡大会
	16	木	
	17	金	生徒会役員選挙
	18	土	
	19	日	
	20	月	敬老の日
	21	火	生徒会朝礼
	22	水	新人入間東部大会① 学年時間割 9:30
	23	木	秋分の日
	24	金	新人入間東部大会② 学年時間割 9:30
	25	土	新人入間東部大会③
	26	日	
	27	月	新人入間東部大会予備日 総下校時刻17:15
	28	火	学年朝礼 専門委員会(後期)
	29	水	中間テスト前部活動停止期間
	30	木	